

自由なインターネットの世界への入り口、 新ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」いよいよスタート!

～さらに最新機種には、Yahoo! JAPANの複数のコミュニケーションサービスを楽しめる統合アプリを搭載～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:孫 正義)は、インターネット本来の自由な世界への入り口となる新ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」を、ヤフー株式会社(本社:東京都港区、社長:井上雅博、以下 Yahoo! JAPAN)の協力のもと、10月1日(日)より提供開始します。

「Yahoo!ケータイ」は、携帯電話機の「Y!」ボタンを押すだけの簡単ワンタッチでつながり、従来提供している公式サイトはもちろん、オークションやショッピングといったYahoo! JAPANの人気サービスやニーズの高いコンテンツへの入り口となるポータルサイトです。新検索サービスでは「Yahoo!検索」を採用し、公式サイト+一般ケータイサイト+PC サイトまで幅広く検索することが可能。公式/非公式、有料/無料を問わない多彩な情報ソースによる情報網羅性+利便性向上によって“No.1 モバイル検索サービス”を目指します。

またYahoo! JAPANは、携帯電話で利用できる新しいコミュニケーションツール「Yahoo! mocoa」(ヤフー・モコア: Yahoo! mobile communication application)の提供を開始します。「Yahoo! mocoa」は、直感的に操作できるグラフィカルインターフェースを採用した、Yahoo! JAPANの人気サービス「Yahoo!メール」「Yahoo!メッセージ」など複数のコミュニケーションサービスをひとつに統合したアプリケーションで、Yahoo! JAPAN IDを取得(無料)することで利用できます。ソフトバンク携帯電話の最新機種(シャープ製:「810SH」「811SH」「910SH」、東芝製:「810T」「811T」「910T」)にプリインストールされます。

ソフトバンクグループ内のシナジーにより実現した「Yahoo!ケータイ」と「Yahoo! mocoa」の提供は、携帯電話によるコンテンツサービスを、真のインターネットサービスへの進化させる第一歩です。今後も、ソフトバンクグループ各社との連携を深め協働することで、「デジタル情報革命」推進を加速させ、革新的な商品・サービスの開発・提供に努め、ひとりでも多くのお客さまにご満足いただけるコミュニケーション価値を提供してまいります。

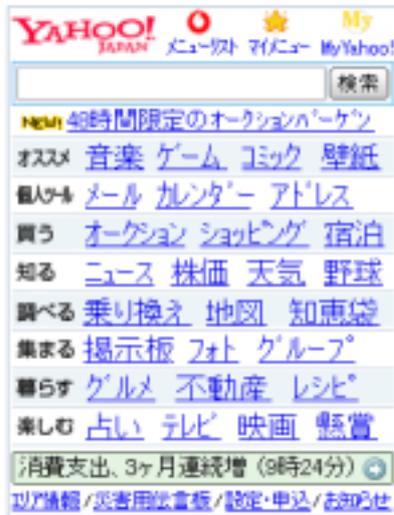
「Yahoo!ケータイ」および「Yahoo! mocoa」の画面イメージなどは、別紙をご参照ください。

以上

- ボーダフォン株式会社は、2006年10月1日より社名を「ソフトバンクモバイル株式会社」へ、ブランド名を「ソフトバンク」へ変更します。
- Flash[®]およびFlash[®] Lite[™]は、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Yahoo!とYahoo!のロゴマークは、米国ヤフーの登録商標または商標であり、ヤフー株式会社はこれらに関する権利を保有しています。
- Vodafone(ボーダフォン)は、Vodafone Group Plcの登録商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

<「Yahoo!ケータイ」の画面イメージ>

Flash^R Lite™ 2.0 対応機種の場合
(810SH、811SH、910SH、810T、811T、910T)



それ以外のソフトバンク 3G 機種の場合
(705P、905SC、706SC、705N、705NK ほか)



表示される情報量など機種によってイメージが異なります。

<「Yahoo! mocoa」(提供:Yahoo! JAPAN)の概要>

1. 画面イメージ



2. 特長

Yahoo! JAPAN のコミュニケーションサービスをひとつに統合

直感的に操作できるグラフィカルなインターフェースで、国内最大のメールサービス「Yahoo!メール」、友人とリアルタイムにメッセージのやりとりができる「Yahoo!メッセージ」など、Yahoo! JAPAN の複数のコミュニケーションサービスがひとつに統合され、簡単に利用できる。また、「Yahoo!検索」へもすぐにアクセス可能。

相手の状態を確認して連絡できる

「Yahoo! mocoa」の「友だちリスト」では、「Yahoo!アドレスブック」に登録した友人の電話番号、メールアドレスなどを参照可能。また「Yahoo!メッセージ」に登録している友人であれば、相手のログイン状態(オンライン/オフライン)や状況(「ただいま多忙」「席をはずしています」などのほか、自由に言葉を入力可能)を確認することもできるため、相手の現在の状況を気遣いながら、電話、メール、メッセージの3つから最適な連絡手段を選べる。

パソコンと携帯電話で連携できる

「Yahoo!メッセージ」は相手が携帯電話でもパソコンでもメッセージの交換ができる。「Yahoo!メール」はパソコンと携帯電話のどちらからでも利用できる。もちろん、いまパソコンで使っている Yahoo! JAPAN ID を設定すれば、それがそのまま携帯電話でも利用可能に。

2006年9月現在 月間利用ID数1200万件超(Yahoo! JAPAN 調べ)

3. 対応機種

シャープ製:「810SH」「811SH」「910SH」、東芝製:「810T」「811T」「910T」
(2006年9月28日現在、今後順次拡充予定)

4. 利用料金

パケット通信料のみ(情報料無料)